

## 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

マンモグラフィ画像診断支援技術の有効性の評価
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2002年1月～2022年1月31日に当院でマンモグラフィ撮影を受けられた方</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>現在、AIを活用した画像診断支援が注目を浴びており、マンモグラフィ画像診断において、乳がんを対象とした画像診断技術の実用化を検討しています。</p> <p>この技術の検出能に対する有用性の判断を行うため、①画像の収集、②病変画像のマーキング、③AIの検出結果の評価を行います。</p> <p>また、本システムの支援有無による診断能の向上に関しても評価します。</p> <p>個人情報保護のために、取得した診療情報から個人を識別できる情報を削除し、独自の符号を付して対応表を作成します。これにより、どの個人の情報であるか直ちに判別できない情報に加工（匿名化）します。対応表は昭和大学放射線医学講座で管理し、匿名化された診療情報も第三者が閲覧できないよう、管理します。</p> <p>なお本研究は、富士フィルムからの資金提供を受けての受託研究です。</p> <p><b>研究期間</b></p> <p>「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2022年1月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>試料：なし</p> <p>情報：患者さんの背景、治療内容、臨床の経過、画像（マンモグラフィ、同時期に撮影されたMRI※撮影された場合のみ）、読影レポート、確定診断結果</p>

#### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部放射線医学講座（昭和大学病院） 氏名：村上 幸三

住所：142-8666 品川区旗の台1-5-8 昭和大学 電話番号：03-3784-8000（内線8573）

研究責任者：

昭和大学医学部放射線医学講座（昭和大学病院） 村上 幸三